

聴く読書

朗読CDのご紹介

朗読CDはプロのナレーターや声優、俳優が小説などを読み上げた録音物です。耳で聴いて作品を楽しむことができるので、弱視の方やご高齢の方だけでなく、目が疲れやすく、本を読むのがしんどくなってきたという方にもおすすめです。

可見市立図書館には約580点の朗読CDがあります。ぜひご利用ください。



図書館本館 | 階展示コーナー

『難病の日図書』展

～3/12(木)まで

RDD(Rare Disease Day)とは、希少、難治性疾患の患者さんの生活の質の向上を目指した、毎年2月の最終日に世界中で開催されるイベントです。難病について知るための本をご紹介します。



『ぱんだ・パンダ・ぱんだ』展

3/15(日)～4/24(金)まで

上野動物園のパンダが中国に帰ってしまい、残念ながら日本でパンダを見ることができなくなってしまいました。でも図書館には、パンダが登場する本がたくさんあります。本を通して、かわいいパンダと会いましょう。



あたらしく入った本

分類	書名	著者名	出版者名
哲学・心理・宗教			
130.2/E/	哲学者たちの<ほんとう>の仕事 著名な哲学者たちも、生活のために「仕事」をしてきた！眼鏡を磨くスピノザ、嫌々ながら市長をつとめたモンテ－ニュ…。古代から現代まで40人の哲学者をとりあげ、生活の糧を得ていたもう一つの職業をひも解く。	ナシム・エル・カプリ／著	晶文社
歴史・地理			
210.3/1/	47 都道府県・古墳百科 古墳の作り方や時代背景、出土品の傾向などを解説するとともに、初期の古墳から東北の末期古墳まで、全国の主要な古墳の所在地、墳形、墳丘の外装、副葬品、築造時期などを都道府県別に掲載する。	一瀬和夫／著	丸善出版
293.3/E/	ロンドン、物語のある旅 新時代のガストロパブ・パラキート、未完のカトリック教会・ウェストミンスター大聖堂…。見る・食べる・買う・楽しむという4つのテーマで、ロンドンを訪れたら辿ってみたい32のストーリーを紹介する。	江國まゆ／著	自由国民社
社会			
368.7/㇗/	償い 史上最悪の少年犯罪と呼ばれる「綾瀬女子高校生コンクリート詰め殺人事件」。6人の加害少年はその後、どんな人生を歩んでいるのか。本当に更生を果たしたのか。地を這う取材で紡ぎ出したノンフィクション。	山崎裕侍／著	文藝春秋

産業		
686.2/7/	新しい名古屋鉄道の世界 愛知県全域と岐阜県の大半の地域を営業範囲に持つ名古屋鉄道。そのあゆみを辿るとともに、パノラマカー誕生の真相、車両基地や工場、保存車両、現役車両などを紹介する。車両編成表、歴代の主な車両形式図等の資料も収録。	交通新聞社
芸術、工芸		
767.8/コ/	小雨日記 ちっちゃい、ネズミのようだったのに、すっかりメタボな猫さんになったロシアンブルー・小雨。小泉今日子が小雨の目線でキョーコの日常を綴った観察日記。小泉今日子自身が撮影した猫の写真、書き下ろしエッセイも収録。	小泉今日子／著 KADOKAWA
日本文学—文学・詩歌・小説・エッセイ		
910.2/サ/	憤怒の人 母はかなわん人だった。うるさい人だった。私は私が知る母のすべてを書こうと思った。作家・佐藤愛子を母にもつ著者が、102歳の愛子の今と思い出をユーモアとペーソスたっぷりに綴る。『女性セブン』連載を書籍化。	杉山響子／著 小学館
913.6/カ/	ウチの共有不動産揉めてます! クセ者の母親が遺した不動産を、共有不動産として相続することになった4人のきょうだい。土地の売却価格をめぐる対立するうちに、それぞれの抱える行き詰まりまでもが明らかとなり…!?	桂望実／著 KADOKAWA
913.6/シ/	小学61年生 特撮と怪獣が世界を救うと思っていた。還暦すぎてもそう思っている。日本バカ映画の巨匠・河崎実。永遠に小学校を卒業できない「小学61年生」としての彼を、直木賞作家の朱川湊人が小説化する。	朱川湊人／著 イースト・プレス
913.6/カ/	被告人、AI 最新AIを搭載した介護ロボットが、利用者を殺害した罪で起訴された。裁判を担当することになった東京地裁の判事補・高遠寺円は、被告人との面談に臨むが…。『STORYBOX』連載を書籍化。	中山七里／著 小学館
913.6/ヤ/	花屋さんが夢見ることには 美大生のミドリは、駅前の花屋さんでアルバイトをしている。女子高校野球で全国優勝を目指す千尋。アイドルになれなかった響。今日もいろんな人がやってきて…。『WEBasta』連載を大幅に改稿。	山本幸久／著 ポプラ社
913.6/ワ/	グレタ・ニンプ 俊貴は、控えめで笑顔が可愛い由依と結婚した。ところが、由依は長い不妊治療の末に妊娠すると突然、喜びのあまり外見・内面ともに豹変し…!? “妊婦コメディ”小説。『女性セブン』掲載などを書籍化。	綿矢りさ／著 小学館
916/ホ/	さいごにきみと笑うのだ 俳優・星野真里による、難病・先天性ミオパチーと闘う娘・ふうかと歩んだ10年間の記録。ふうかを中心とした家族の「ふつうじゃないけど、ふつうに幸せ」な日常を様々なテーマで綴る。	星野真里／著 小学館
929.1/チ/	ウソ学校 “世界をリードする創意的なウソつき”を養成するためのエリート中学「ウソ学校」。4人の生徒が校長の秘密を暴こうと行動を起こすが…。現代韓国の過酷な学歴競争社会、金権政治を鋭く風刺した長編小説。	チョンソンヒ／著 影書房

TRC MARC より

開館時間【本館】平日 10:00～19:00 土日祝 10:00～17:00
【帷子・桜ヶ丘分館】9:00～17:00
【カニミライブ図書館】10:00～20:00（年中無休）

本館、帷子・桜ヶ丘分館休館日
毎週月曜日、毎月最終金曜日
3月2, 9, 16, 23, 27, 30日

スマート
フォン用
サイト



「図書館だより」2026年3月号 発行：可見市立図書館 本館

所在地：岐阜県可見市広見570-5 電話：(0574) 62-5120 <https://www.kani-lib.jp/>